

耐火建築物、耐火構造建築物、準耐火建築物、特定避難時間倒壊等防止建築物、省令準耐火建物の場合、建物の所在地、建築年月、面積を確認できる資料の他に、「耐火性能」の確認資料のご提出が必要となります。下記のいずれかをご確認・ご提出ください。

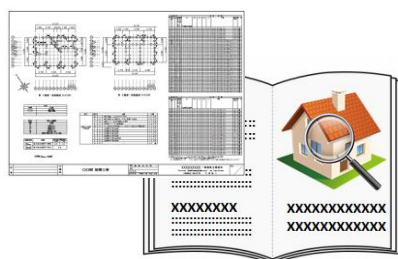
## 「耐火性能の確認資料」

「耐火建築物」、「耐火構造建築物」、「準耐火建築物」、「特定避難時間倒壊等防止建築物」、「省令準耐火」または「省令簡耐」などと明記されている資料をご提出ください。



**建物の耐火性能に関する確認書**  
(「施工者、ハウスメーカー、設計者、販売者、不動産仲介業者」から、**楽天損保所定の確認書**を取り付け、ご提出ください)

**建築確認申請書(第四面)(※1)**  
(「省令準耐火建物」の場合、この資料では確認することができません)



**住宅のパンフレット類、設計仕様書、設計図面** など(※2)  
(施工者、ハウスメーカー、設計者、販売者、不動産仲介業者が発行した書面に限ります)



**保険証券**  
**保険契約継続証**  
**ご契約内容確認書**  
**変更確認書(異動承認書)** など  
(WEB証券など、電子媒体でも保険会社が発行したものであれば、対象となります)

(※1) 建物の所在地、建築年月、面積は、「第三面」でご確認いただけます。「第三面」と「第四面」を併せてご提出ください。

なお、「省令準耐火建物」の場合、この資料では確認することができません。

(※2) 住所等により保険の対象である建物であることが確認できる場合に限り